

平成29年4月29日に愛知県岡崎市で発生した突風について  
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

4月29日15時頃、愛知県岡崎市本町通(ホンマチドオリ)で突風が発生し、店舗(現在使用していない)の外壁が崩れる被害がありました。

このため4月30日、名古屋地方気象台は、職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(根拠)

・突風発生時に積乱雲が付近を通過中であった。

(特定に至らなかった理由)

・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、不明である。

(根拠)

・風速を評定するに十分な根拠が得られなかった。

\* この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。